



「尚徳」 10月号 第565号 令和元年10月31日

鳥取大学附属小学校 学校便り

<http://www.fuzoku.tottori-u.ac.jp/~fusho/>

題字「尚徳」は、住川英明 附属学校部長 (元校長)



好奇心！

校長 山下 博樹

今年のノーベル化学賞を吉野彰さんが受賞しました。吉野さんが受賞した研究テーマは、スマートフォンやパソコン、電気自動車などに使われているリチウムイオン電池の開発でした。いまの私たちの生活に不可欠な多くのものに使われていますが、吉野さんがこの研究を始めたのはいまから40年近く前のことで、持ち運びできる電子機器の普及のために電池の高出力化と小型・軽量化が課題となっていたことがきっかけだったそうです。当時は歩きながら音楽を聴くことができるウォークマンの発売で、カセットテープの小型プレーヤーが世界的に大流行していました。そうした製品も、いま思えば乾電池がすぐに切れてしまうのが難点でしたので、リチウムイオン電池の開発は私たちの生活を大きく変えたことが分かります。

その吉野さんが受賞後に、好奇心をもって、いろんなことを経験することの大切さを説いています。私も研究者の端くれとして人並みの好奇心をもち合わせ、専門の都市研究の調査のために今夏はモンゴルとオーストラリアを訪れました。モンゴルは日本の東京一極集中以上に首都ウランバートルへの人口集中が進み、かつての日本のバブル期のような不動産開発が進んでいました。オーストラリアでは、ニューサウスウェールズ州の内陸部をレンタカーで約1,500kmドライブし、シドニーなど生活利便性の高い主要都市とはまったく異なる、過疎地域の小都市について調査して来ました。現地に行ってみると新たな疑問が生まれ、それを解明することが新たな目的となり次回訪問の動機になります。

本校児童のみなさんはこれからどのようなことに興味・関心をもって自らの将来を切り拓いて行くのでしょうか。本校で学び体験したことがそのきっかけになれば、それは望外の喜びです。わが子のそんなことを思い巡らしながら、秋の夜長に親子の会話に花を咲かせてみてはいかがでしょうか。

11月の行事予定

1日(金) 3年「キャリアに拓く」(湖山池周辺) 4年学年行事⑤⑥	14日(木) 2年附属特別支援学校交流 4年国際交流(大学留学生来校) 6年個別懇談・6年5校時後下校
3日(日) 文化の日	15日(金) 6年個別懇談・6年5校時後下校
4日(月) 振替休日	18日(月) 教育実習終了
5日(火) 研究日 教育実習開始 5年知財創造教育学習③④	19日(火) 研究日 ふしょ1グランプリ おはようおはなしの会(上)
6日(水) 委員会⑥	22日(金) 人権教育参観日 弁当の日 おはようおはなしの会(下)
7日(木) 1年附幼交流	23日(土) 勤労感謝の日
11日(月) 研究日 5-1「キャリアに拓く」(医学部附属病院へ) 集金引き落とし日	25日(月) 研究日 2年学年行事⑤⑥ 4年「キャリアに拓く」(乾燥地研究センター) 業者出入り禁止(～12/10まで)
12日(火) 5-2「キャリアに拓く」(医学部附属病院へ) 6年個別懇談・6年5校時後下校 児童代表話合いの会	29日(金) 保護者出入り禁止(～12/10まで)
13日(水) 全校造形遊び②③ 読書祭り わくわくタイム 職員会議	

